

## 1 学校給食の概要

学校給食の概要は次のとおりです。

### 学校給食実施状況調査結果（平成24年5月1日現在）

#### 1 給食形態別実施状況

県内の公立学校で学校給食を受けている児童・生徒数は約18万2千人であり、平成23年度に比べて1.5%の減です。

区 分	児童・生徒数(人)	完全給食(人)	補食給食(人)	ミルク給食(人)
小 学 校	118,231	118,108		
	(120,590)	(120,483)		
中 学 校	61,330	61,179		79
	(61,816)	(61,550)		(-)
小 計	179,561	179,287		
	(184,608)	(182,033)		
特 別 支 援 学 校	2,371	2,100		10
	(2,276)	(2,112)		(11)
夜間定時制高等学校	1,121	745	145	
	(1,181)	( 727)	(73)	
計	183,053	182,132	145	89
	(185,708)	(184,872)	(73)	(11)

( ) 内は、平成23年度（平成23年10月1日現在）の数値です。（平成23年度の数値は、以下すべての表に共通します。）

#### 2 調理方式別実施状況

公立小・中学校における調理方式別実施状況は、学校数の比率で見ると、単独校調理場方式が35.7%、共同調理場方式が64.3%となっています。

区 分	単独校調理場方式		共同調理場方式	
	学校数(校)	比 率 (%)	学校数(校)	比 率 (%)
平 成 24 年 度	200	35.7	360	64.3
(参考)平成23年度	207	36.4	362	63.6

### 3 米飯給食実施状況

完全給食を実施している公立小・中学校においては、すべての児童・生徒が米飯給食を受けています。

また、週当たりの平均実施回数は3.34回です。

区 分		平成24年度	(参考)平成23年度
実 施 率	学 校 数	100.0%	100.0%
	児 童 ・ 生 徒 数	100.0%	100.0%
週当たり 平均実施回数		3.34回	3.34回

### 4 学校給食費

保護者が負担する学校給食費（パン、米飯、牛乳、副食等の食材料費等）の平均月額額は、平成23年度に比べ小学校で0.4%、中学校で0.7%の増額、夜間定時制高等学校で0.5%の減額となっています。

区 分		平成24年度			(参考)平成23年度	
		給食回数	給食費月額	対前年度増減率	給食回数	給食費月額
小学校	低学年	204回	4,806円	0.5%	204回	4,781円
	中学年	204回	4,868円	0.3%	204回	4,852円
	高学年	204回	4,928円	0.3%	204回	4,915円
中 学 校		202回	5,610円	0.7%	200回	5,572円
夜間定時制高等学校		178回	4,948円	△0.5%	180回	4,977円

### 5 栄養教諭・学校栄養職員配置状況

公立小・中学校（共同調理場含む）、特別支援学校、教育委員会の栄養教諭・学校栄養職員常勤数は293人で、前年より6人増となっています。

なお、栄養教諭は63人で、任用替えにより21名増となっています。

区 分	栄養教諭 (常勤)	学校栄養職員（常勤）			計
		公立小中	特別支援	教育委員会	
平成24年度	63人	212人	12人	6人	293人
(参考)平成23年度	42人	233人	12人	7人	294人

## 6 学校給食調理員配置状況

公立小・中学校（共同調理場含む）の学校給食調理員数（派遣職員含む）は、1,740人であり、平成23年度に比べ1人の増となっています。

また、学校給食調理員のうち、非常勤職員の比率は38.9%となっており、平成23年度に比べ3.1ポイントの減となっています。

区 分	常 勤		非 常 勤		計
	職 員 数	比 率	職 員 数	比 率	
平 成 2 4 年 度	1,117人	64.2%	623人	35.8%	1,740人(346人)
(参考)平成23年度	1,063人	61.1%	678人	38.9%	1,741人(335人)

( ) 内は派遣職員数で内書きです。

## 7 学校給食用食器の使用状況

公立小・中学校の使用食器を材質別に見ると、ポリエチレンナフタレートが約49%と一番多く、次いでポリプロピレン、強化磁器となっています。（重複回答あり）

区 分	ポリプロピレン	ポリエチレンナフタレート	強化磁器	メラミン	ポリカーボネート
平成24年度	278校(49.6%)	279校(49.8%)	81校(14.5%)	48校(8.6%)	28校(5.0%)
(参考)平成23年度	281校(49.4%)	266校(46.7%)	79校(13.8%)	54校(9.5%)	31校(5.4%)
区 分	シクロレフィンポリマー	ステンレス	アルマイト	耐熱ABS樹脂	漆 器
平成24年度	13校(2.3%)	5校(0.8%)	6校(1.0%)	28校(5.0%)	2校(0.4%)
(参考)平成23年度	26校(4.6%)	7校(1.2%)	7校(1.2%)	7校(1.2%)	2校(0.4%)